



大島事業所トピック

No. 418

島しょ農林水産総合センター大島事業所発行

令和6年 11月 25日

〒100-0212 東京都大島町波浮港 18

Tel 04992(4)0381 Fax 04992(4)0383

ホームページ <https://www.ifarc.metro.tokyo.lg.jp>



8月の平均水温は過去2番目。サンゴの白化を確認。

近年、海水温は世界的に上昇傾向にあります。8月の平均水温は伊豆大島では過去2番目、新島と神津島、三宅島では過去最高値が記録されました。

黒潮大蛇行と猛暑

平成29年から始まった黒潮大蛇行(図1)は、7年目となる本年も継続すると考えられます。大蛇行は海水温の変動に大きく関与することが知られています。加えて本年は猛暑の影響もあってか、伊豆諸島海域においても記録的な高水温が観測されました。

伊豆大島の8月の平均水温は、昭和53年の27.0℃に次いで2番目に高い26.8℃でした。なお、高水温は伊豆諸島の各島でも確認されました。

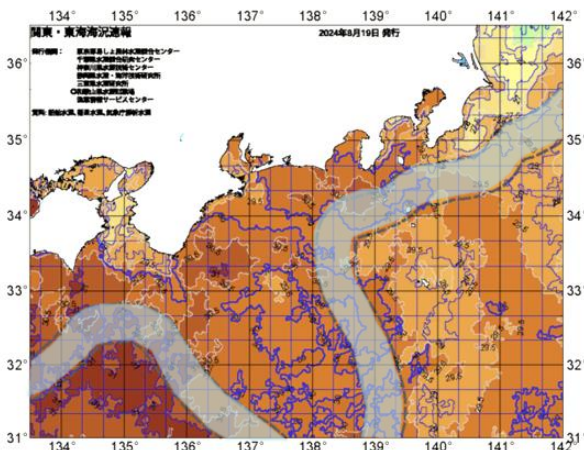


図1 黒潮流路と水温分布

表1 8月の平均水温比較

	本年	過去最高値	平年値※
大島	26.8	27.0(昭和53年)	24.7
新島	29.6	28.3(令和5年)	25.2
神津島	29.9	28.5(令和4年)	26.3
三宅島	29.0	28.6(昭和53年)	26.9

※平成5年～令和5年の30年平均

新島 29.6℃、神津島 29.9℃(※欠測多)、三宅島 29.0℃は、いずれも8月の平均水温として過去最高値を記録しました(表1)。

サンゴの白化

令和6年9月12日に当センターが行った目視観察により、野増漁港周辺に自生するサンゴが広い範囲で白化している様子が確認されました(図2)。また、同日に元町港においてもサンゴが白化していることが確認されました(図3)。当センターの調査において、伊豆大島で今回のような広い範囲でサンゴの白化が確認されたのは初めてのことです。



図2 野増漁港のサンゴ(令和6年9月12日)



図3 元町港のサンゴ(令和6年9月12日)

島しょ農林水産総合センターでは、日々の海況図をホームページ(<https://www.ifarc.metro.tokyo.lg.jp/weather/index.html>)で公開しております。ぜひご利用下さい。